|  |
| --- |
| **書籍タイトル案**－副題（任意）－氏名　所属大学（MS明朝12） メールアドレス(Times New Roman 10)※共著での出版を考えておられる場合は、すべての著者の氏名、所属大学、メールアドレスを併記 |
| 以下の各設問について，該当する項目を黒塗り（■）に変更してください。* 当該研究は、すでに書籍として出版されている、あるいは出版が確定しているものではない（オンライン書籍，他言語を含む）。
* （経験的な研究の場合のみ）当該研究に関わるデータの使用，結果の公表に関して、調査対象企業に対する確認が完了している（現時点で「完了していない」という理由で、審査上不利になることはないものとする）。
* 当該研究は、自身の学位論文をもとにしたものである（今回の企画の登壇者は、学位論文をもとにした研究に必ずしも限定されないが、応募多数の場合には、キャリア上の“若手”であることを優先することとする）。

------------------------------------------------------------------------------現時点で，文献レビューやデータ分析（経験的研究の場合）など，書籍出版に必要なパートがどの程度揃っているでしょうか。下記の中から該当するものを選び，該当する項目を黒塗り（■）に変更してください。　　□出版に必要なほぼすべてのパートについて、大方の執筆が終わっている 　　□執筆は完了していないが、レビューや分析結果、大まかな結論など、主要なアイディア/材料は揃っている　　□レビューや分析の途上であり、結論を含めた主要なアイディア/材料をこれから揃える状態である。ただし、データの取得自体（経験的研究の場合）は終了している。　　□レビュー、データの取得（経験的研究の場合）など、多くの点において、これから研究を行う段階である。※原則的に，一番下のステータスにある場合には，本企画への登壇を「不可」とします。 |
|  |
| 書籍の目次構成案について：少なくとも「章レベル」、可能であれば「節レベル」まで記載 |
|  |
| 書籍の要約（アブストラクト）：書籍の中で議論したいこと、結論として述べたいことについて、400文字程度で記載してください。 |
|  |
| 当該著書に強く関連する既出の研究リスト 『組織科学』の文献表記ルールに準じて、正確な記載をお願いいたします。すべて初出である場合には，省略可。 |
|  |